

令和元年 8月1日

第69号

令和元年6月定例会の  
内容をお知らせします。

# 市議会だより

## おもな内容

- P2 シリーズ「市議会って?」第9回
- P3 補正予算の概要/委員長報告
- P4 一般質問
- P9 審議結果一覧
- P10 市内近隣を視察
- P12 傍聴席/9月定例会の予定



# シリーズ “市議会って?” 9

今回は、**特別委員会**について!



茶のみやきんじろう ©掛川市

市議会って何をするとところ?  
市議会議員はどんな仕事をしているの?  
素朴な疑問にシリーズでお答えします。

## 広報広聴特別委員会が設置されました

### 広報広聴機能の充実と強化に向けた調査研究

若い世代の方を含めた幅広い市民の皆さんに議会活動の話題を提供し、情報発信の強化をするため、出前講座等を検討していきます。また、議会に対するご意見・ご提言を伺い、市民ニーズを的確に把握して、議会活動に反映していきます。

### 2つの分科会を設置しました

#### ●議会だより編集分科会（7名）

市民の皆さんに市政や市議会の情報を提供する「かけがわ市議会だより」を定例会ごとに発行します。



#### ●議会報告会分科会（7名）

議会活動等に関する情報を市民の皆さんと共有し意見を把握する「議会報告会」を年に一度、市内中学校区9会場で開催します。



昨年の議会報告会の様子

14名のメンバーでより開かれた議会・地域と共に歩む議会を目指していきます!



### 「かけがわ市議会だより」の表紙をリニューアルしました!

掛川特産の葛布を背景に、市民の方に題字を書いていただきました。

今回の背景は、「掛川市議会議長室の葛布ついたて」



# 令和元年度一般会計補正予算(第1号)

**補正額**

**8,611万1千円**

**補正後の予算額**

**482億3,611万1千円**

## 縁結びプロジェクト 推進委託料追加

**50万円**

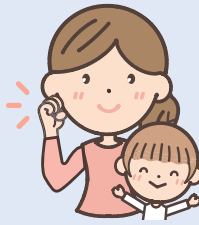
少子化の主たる要因である未婚化、晩婚化に対応するため、市民、企業、行政との協働で結婚を応援する。



## 未婚の児童扶養手当 受給者臨時給付金支給 事業費追加

**192万円**

10月からの消費税引き上げに伴う、子どもの貧困対策として、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金を追加する。



## 農業用ため池点検調査 委託料追加

**3,150万円**

平成30年7月豪雨により、西日本で多くのため池が被災したことを受け、防災重点ため池180池のうち8箇所の耐震性等点検調査委託料を追加する。



# 常任委員会 委員長報告

補正予算  
関係抜粋

令和元年度補正予算関係議案などを審査するため、3つの常任委員会に付託され、以下のような質疑がありました。

## 総務委員会 委員長 小沼秀朗

### 副市長就任に伴う借家料の追加補正は

- Q** 副市長就任に伴う借家料の追加補正に関して、掛川市出身であり将来的に掛川に住む可能性がある人に対しては家賃を負担するのか。
- A** 条例等に基づいて住居を借り上げる方に対して支給している。また、着任にあたり家族同伴の場合は、扶養親族移転料を支給することになっている。

### 消防用機材整備事業費(エア Tent)とは

- Q** 消防用機材整備事業費、エア Tentとはどういったものか。その規模とワールドカップ終了後の活用方法を伺う。
- A** 事件事故の際、消防が現場にて使用する。大きさは6m×6m、高さ3m。簡易ベッドを10床設置できる。緊急消防援助隊を掛川市から10人派遣する際の野営 Tent としても活用する。

## 文教厚生委員会 委員長 窪野愛子

### 発達相談支援センターの空調更新工事費は

- Q** 地域健康医療支援センター運営費の中部ふくしあ内・発達相談支援センター交流スペースの空調更新工事費を地域包括ケア推進課で予算計上する理由は。
- A** ふくしあ棟内の設備等については、当課が管理をしているためである。

## 環境産業委員会 委員長 山本裕三

### トマト集出荷貯蔵施設整備事業は

- Q** トマト集出荷貯蔵施設整備事業費の各市負担額について菊川市よりも戸数も多く、面積も広い掛川市の方が少ない理由は。
- A** 面積、戸数割以外にも、当施設は菊川市内に立地しており、特別負担金を菊川市に賦課しているためである。

### 粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラスの交通整理業務は

- Q** 粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラスの交通整理業務の今後の計画について伺う。
- A** 委託先と相談をしながら、車や徒歩以外、他の交通手段も含め検討していく。

### ブロック塀等耐震改修事業は

- Q** 危険なブロック塀等を所有しながら、改修工事を行わない方への対応について。
- A** 個人の所有物であり、自己負担が発生するため、改修するかは個人の判断である。





創世会  
榛村航一

「化学物質過敏症」に対する正しい理解を

**Q** 原因がわからないまま「化学物質過敏症」に悩み苦しんでいる市民・子どもたちの存在を調査し、その存在をしっかりと市民に周知・対策を講じていく必要があると思うが、市の見解を伺う。

広報紙やホームページで周知をしていく

**A** 現在、市内の小中学校では、毎年度実施する保健調査により、児童生徒の体調や持病を把握しています。今後は、研修会等で教員にも周知をしながら、化学物質過敏症の子どもの把握に努めていきます。

また、化学物質に対しての予防や対処について、広報紙やホームページ等で周知をしていきます。

児童虐待の早期発見に対し本気の取組みを

**Q** 「保育ソーシャルワーカー」など、市内の保育園等における早期の虐待発見への取り組みを強化するべく、社会福祉士などの専門家を派遣することが有効だと考えるが、市の見解を伺う。

要保護児童の把握や虐待の早期発見に努めていく

**A** 本年度から社会福祉士の資格を有した「子どもの未来応援コーディネーター」を配置し、必要に応じて園訪問を行っています。引き続き、関係機関と連携を図り、要保護児童の把握や虐待の早期発見に努めていきます。

【その他の質問事項】

・「防災の生涯学習」「情報の生涯学習」を次期総合計画に反映を



非常勤職員の雇い止め問題は

**Q** 現在、掛川市の非常勤職員は、一部例外を除き、一定期間で「雇い止め」にされている。今後は、国の指針も踏まえて、一律の「雇い止め」は改めていくべきと思うが、方針を伺う。

引き続き任用できる運用を検討していく

**A** 平等取扱いの原則から一律に応募を制限することは避けるべきであると考えています。国にならない、一定の更新回数を経た後は、改めて採用募集に応募していただき、採用選考による能力実証を経て、引き続き任用することができるような運用を検討しています。

市長と市議会の権限に関する新たな仕組みは

**Q** 今回の学校へのエアコン設置工事のような場合に、法の趣旨に抵触せずに事業をより円滑に進めていくためには、専決処分に関する現行制度を見直し新たな仕組みづくりが必要と思うが、所見を伺う。

議会の理解をいただければ検討をしていく

**A** 地方自治法で、「軽易な事項で、議決により特に指定したものの」については専決処分をすることができると規定されているので、この指定を受けることができるのであれば、軽易な変更契約については、より円滑な事業が執行できると思えます。この指定に関する議案提案権に関しては、議員のみならず、に専属するので、議会の理解をいただければ、専決処分事項について、市の考えを示すことを検討します。



共に創る掛川  
鈴木久裕





共に創る掛川  
富田まゆみ

## 暑さから子どもたちの健康・安全を守るために

**Q** エアコン設置済み教室同様、エアコンが設置されていない特別教室にもデジタル温湿度計を設置して健康・安全管理をすべきと考える。また、運動会の暑さ対策も検討すべきと考えるがいかがか。



設置されたデジタル温湿度計(WBG)に設置されている黒球温度計

## 子どもたちの健康管理のため環境整備を進めていく

**A** 特別教室や体育館においても温度や湿度を計測し、換気やカーテンで日差しを遮るなど、子どもたちの健康管理のため環境整備を進めています。運動会については、適切な実施時期等を各学校で検討していきます。

## 運転免許証返納後の生活支援は

**Q** 免許返納後の公共交通利用助成券の交付だけでなく、高齢者を対象とした顔の見える近隣だからこそできる地域限定の「お助けネットワーク」を構築し、高齢者の足の確保支援や実証実験ができないか。

## 地域の主体的な取り組みを市としても支援していく

**A** 協働によるまちづくりは、地域の支え合いや助け合いが基本になります。コミュニティが昔の家族のような役割を果たすものであり、協働のまちづくりの理念につながる取り組みだと思います。

このような取り組みは運転免許証返納後の移動手段の確保につながっていくものですので、地域の主体的な取り組みを市としても支援していきます。



アクティブ  
マネジメント・  
公明クラブ  
藤澤恭子

## 少子化対策の根本的見直しを

**Q** 女性が健康で輝くためにも、少子化対策としても、女性特有の疾患について重要視すべきだと思っていかがか。

## 女性は若いうちからのがん検診や企業の健診受診が重要

**A** 女性特有の疾患を予防する検診事業として、乳がん検診、子宮頸がん検診、骨粗しょう症検診を実施しています。女性が妊娠を望む時に備え、若いうちから、がん検診に限らず企業の健診等を受診し、病気の予防や早期の発見・治療により、健康を維持することはとても重要と考えます。

## 海岸線一帯が掛川市の宝であり続けるために

**Q** 防潮堤完成後のますますの海岸線利活用や観光資源として、市民が夢を描ける海浜公園などの整備やさらなる展望を伺う。

## 心豊かに安心して暮らせる地域をアピールできると考える

**A** 海岸線が持つ多様な地域資源を活かし、様々な利活用の可能性があります。防潮堤完成後は、健康増進と市民交流の場、子どもたちの学習と体験の場、市民や観光客の交流の場とするなど、心豊かに安心して暮らせる地域であることをアピールできると考えています。



国安沿岸で開催された「掛川SUP大会2019」





創世会  
額岡 慎悟

**地区まちづくり協議会の  
将来形は**

**Q** 現在、地区における大きな課題の一つに乱立する組織の存在がある。市が目指すべき地区組織の将来形を明確に示し、全地区が将来形に向けて臨むことができよう支援する考えがないか伺う。

**A** 地区まちづくり協議会は発足から3年が経過し、一部の組織においては、組織改編が行われています。今後は、そのような動きも踏まえ、地区自治組織に対し、その自主性及び自立性を尊重しつつ、適切な支援を行うことを基本に、市議会、地域、行政であるべき姿を共有できるように努めていきます。

**東京女子医科大学との連携  
強化を**

**Q** 来年度4月より看護学部が新宿河田町キャンパスに移ることに決まった。地域医療推進のため、ふくしあひの分室や地区組織を掛川キャンパスに設置することで東京女子医科大学との連携強化を図る考えはないか伺う。

**A** 空きスペースの活用については、市民向けの講座をはじめ、近隣の医療スタッフの資質向上や、保健、医療、福祉に関わる団体・組織等の活用を中心として、検討がされています。掛川市としても、東京女子医科大学の高度教育機関としての特性と連携が可能な、様々な活用方法の検討を行っています。



来年度から「掛川キャンパス」に名称変更

**高齢者の免許返納を後押し  
できる公共交通網の整備は**

**Q** 自家用車にかわるドア・ツー・ドアの公共交通はデマンド型乗合タクシーの普及など、まち協の範囲を超えた地域協働エリアの計画を全市的・長期的に見通して、市が責任をもって立てるべきではないか。

**A** 公共交通の問題についても、市が責任をもって取り組んでいかなければならないと考えています。掛川市には、自主運行バスや生活支援車、デマンド型乗合タクシーなど多様な運行手段があるので、既存の公共交通網を連携させて、地域公共交通全体の中で、利便性向上に向けた努力をしていきます。



日本共産党  
勝川 志保子

**平和学習資料を生かした  
今後の取り組みは**

**Q** この春刊行の「掛川市平和と私たちの未来」は、戦争の負の遺産を後世に伝え、平和への誓いを語り継ぐ貴重な資料である。資料を生かした今後の市としての平和への取り組みは。



平和資料



地下軍需工場跡

**A** この資料を活用することで、現在行われている学習が深まり、児童生徒の平和への願いをより強めることができると考えます。多くの方に読んでいただけるよう市内の公共施設等に配架するとともに、市のホームページや広報などで概要をお知らせし、平和の尊さを伝えていきたいと考えています。

**【その他の質問事項】**

- ・学校給食の食物アレルギーへの対応の進展をはかる施策について
- ・地域循環型経済を構築する中小企業支援のあり方について





創世会  
山本裕三

## 引きこもりの方やご家族への相談支援は

**Q** 子ども・若者育成支援推進法に基づき当市において、子ども・若者育成支援についての計画の作成や、子ども・若者支援地域の協議会の設立が必要であると考えますが、今後の当市の引きこもりの方やご家族への支援について伺う。

**A** 子ども・若者育成支援推進法は、子どもや若者の育成支援の枠組みを整備し、引きこもり、不登校などの子どもや若者の地域支援ネットワーク整備を図るために制定されました。今後は、子どもや若者の育成支援の計画策定に向けた検討を進めるとともに、関係機関の情報交換や支援内容協議を行う地域協議会の設立に向けた検討を進

## 財政面においても持続可能な社会を目指して

めていきます。

**Q** 合併算定替えの終了や法人市民税の減税による収入の減収、合併特例債の令和7年度の終了に加え人口減少、社会保障費の増加等不安要素があるなかで、将来の財政を見越した新しい行財政改革プランをうちたてる必要があると考えるが見解を伺う。

**A** 現在実施中の事業は確実に完了させ、今後実施すべき事業は優先順位を付け、合併特例債を活用すべき事業は優先的に予算計上し、合併特例債が終了しても必要な投資ができるよう、行財政改革を行い、財源確保について今まで以上に職員の意識を高めることが重要です。



志誠会  
草賀章吉

## 「公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社」の今後は

**Q** 掛川市生涯学習センター、美感ホール、文化会館シオーネ3つの文化ホールの指定管理委託期限を来年3月末と定め、公社のあり方について検討していると思うが、方針・課題を伺う。

**A** 公社のあり方を見直す場合、課題として、近隣の指定管理施設と比較して管理費に占める人件費の割合が高いこと、また、市の100%出資法人である公社職員の身分を保障する必要があることなどがあげられます。

## 健康ふれあい館「シートピア」を今後どうするのか

**Q** 平成10年設立の施設であるが、当初の設立目的、建設費、毎年のランニングコスト及び近年の補修経費はどの程度か。抜本的検討をされていると思うが、進捗と課題を伺う。

## 老朽化による改修工事などが課題である

**A** 地域産業の振興並びに町民（市民）の健康増進及び福祉の向上を図るために設立されたものです。施設維持コストは年間約1億2700万円、施設改修工事に係る費用は平成28年度からの3カ年平均で約9500万円です。課題として、施設設備の老朽化により、継続していくためには更なる改修工事が必要となることなどがあげられます。

### 【その他の質問事項】

- 地区まちづくり協議会の活動について
- 海外姉妹都市交流事業について





アクテイブ  
マネジメント・  
公明クラブ  
窪野 愛子

3年目となる本市の地域公共交通網形成計画の進捗は

**Q** 平成29年策定の計画書に、地域公共交通の課題について、ネットワーク形成・まちづくりとの連携・利用促進・協働推進と体制強化・広域性の確保が課題との記載がある。維持・活性化への取り組みの進捗と課題を伺う。

**A** バス路線の運行効率化事業では、東山線及び居尻線の利便性向上策の実証実験を行い、路線見直し事業では、桜木地区地域交通協議会を立ち上げ新たなルートを新設するなど、公共交通で課題がある部分について、優先的に事業を行っています。

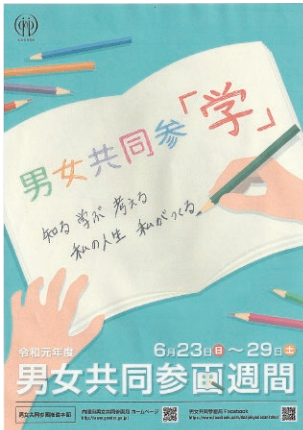
重点施策である人権の尊重及び男女平等の取り組みは

**Q** 学校や家庭、地域、職場等さまざまな場面や各世代の意識改革が基本であり、そのための教育や学習が大変重要であると市長は述べているが、市民の意識改革への取り組みについて伺う。

若年層からの教育、啓発にも取り組んでいく

**A** 本年度は、中学生を対象としたデートDV※防止の講座や男女共同参画推進委員による小学校等への絵本の読み聞かせ出前講座実施の検討など、若年層からの教育、啓発にも取り組んでいきたいと考えています。

※デートDV 交際中のカップル間に起る暴力



至誠の会  
鷺山 喜久

「弥栄かがわ」からの地代猶予を認めた理由は

**Q** 「we+1300」はオープンして一年経過せず地代猶予依頼が始まった。計画段階より先行き心配の声が大きかった。市開発公社は、なぜ未収金が2千83万円余もあるのに猶予をしたのか。



長期計画であれば返済が可能と判断をした

**A** 経営状況の確認および今後の経営計画をヒアリングし、猶予を行うことで経営改善が図られ、将来的に未払い分の返済が可能になると判断し、猶予を行っています。

ストーマ装具の助成を他市町並に増額と拡充を求める

**Q** 人工肛門、人工膀胱設置者は市内で200人前後いて年々増える傾向にある。県の考え方は、助成額は各自自治体の裁量としている。増額と拡充をする考えはあるか。

自己負担額の調査を行い、県に対して働きかけていく

**A** 静岡県のガイドラインを基準として、市の要綱で対象用具や限度額を規定しています。半期に一度、助成申請をしていただくので、その際に、実際の自己負担額等の調査をさせていただきます。その結果をもって、静岡県のガイドラインに規定された限度額が適正価格にあるかどうかなどを精査していただくよう、県に対して働きかけていきます。



# 6月定例会における審議結果一覧

## ■全会一致で可決・同意・受理

**予算**

- 令和元年度掛川市一般会計補正予算（第1号）について  
3ページをご覧ください。
- 令和元年度掛川市介護保険特別会計補正予算（第1号）について  
消費税率10%の引き上げに伴い、低所得者の介護保険料を軽減するため、補正した。

**条例**

- 掛川市税条例の一部改正について  
住民税申告の手続きの簡素化や軽自動車税に関する改正等。
- 掛川市介護保険条例の一部改正について  
消費税率10%の引き上げに伴い、低所得者の介護保険料軽減に係る改正。
- 掛川市火災予防条例の一部改正について  
「日本工業規格（JIS）にデータ、サービス等が追加され「日本産業規格」に改められたことによる改正等。

**報告**

- 平成30年度掛川市一般会計繰越明許費の報告について  
平成30年度一般会計から令和元年度に繰り越した17事業15億2,529万円を報告。
- 平成30年度掛川市一般会計事故繰越しの報告について  
掛川城施設修理工事、粟ヶ岳世界農業遺産茶草場山頂テラス建設工事、三谷田橋護岸災害復旧工事において予期せぬ事態が発生し、年度内完成が見込めなくなったため、翌年度に繰り越す。

**人事**

- 掛川市農業委員会委員の任命について  
鈴木久裕氏を掛川市農業委員会委員に任命することに同意する。

**その他**

- 浅羽地域湛水防除施設組合の解散について  
磐田市および袋井市と協議の上、浅羽地域湛水防除施設組合を令和2年3月31日をもって解散する。
- 浅羽地域湛水防除施設組合の解散に伴う財産処分について  
磐田市および袋井市と協議の上、浅羽地域湛水防除施設組合の財産をそれぞれの市に帰属した。掛川市は、大須賀排水機場を所有する。
- 高規格救急自動車（車両）購入契約の締結について  
指名競争入札により、高規格救急自動車（車両）購入契約を「株式会社 桑高工業所」と結ぶ。
- 高規格救急自動車（資機材）購入契約の締結について  
随意契約により、高規格救急自動車（資機材）購入契約を「協和医科器械株式会社 掛川支店」と結ぶ。
- 小・中学校他空調設備設置工事変更請負契約の締結について（掛川市北部1～3工区・掛川市南部）  
設置工事をする際に、当初予定されていなかった受変電設備の更新等に対応するための変更契約を結ぶ。
- 掛川市道路線の変更について  
西大淵20号線の終点を変更する。

## ■全会一致で継続審査

陳情第1号 主要農作物の種子生産に係わる県条例の制定を求める意見書の提出に関する陳情書  
関係企業や農協等の意見を伺いながら、調査研究し議論を深める必要があると判断したため。

## ■賛否の分かれた議案（賛成多数可決） ○賛成 × 反対

議案名	創世会										AMK*		共掛*		至*		志*		共*	
	大石 勇*	寺田 幸弘	藤原 正光	榛村 航一	嶺岡 慎悟	山本 裕三	松本 均	小沼 秀朗	二村 禮一	鈴木 正治	藤澤 恭子	松浦 昌巳	窪野 愛子	山本 行男	鈴木 久裕	富田 まゆみ	鷺山 喜久	草賀 章吉	勝川 志保子	
○掛川市手数料条例の一部改正について 危険物の製造等の設置許可の審査に係る手数料の改正や建築物の用途転用に係る手数料の新設等による改正。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

## ■賛否の分かれた議案（賛成少数不採択）文教厚生委員会の中で審査 ※文教厚生委員長（窪野愛子）は、表決には参加しません

○生活保護基準の引き下げに対し、国に撤回を求める陳情	-	×	×	-	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	×	-	×	○
○国民健康保険制度の見直しを求める陳情	-	×	×	-	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	×	-	×	○

\*議長（大石 勇）は、採決には参加しません  
 \*AMK▶アクティブマネジメント・公明クラブ 共掛▶共に創る掛川  
 \*至▶至誠の会 志▶志誠会 共▶日本共産党





## 総務委員会

### 所管事項

総務部、企画政策部、危機管理部、消防本部、出納局、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

### 〔視察箇所〕

- 西分署（富部）
- 駿遠変電所（大野）
- 大東支所（放射線防護対策工事地域防災システム実証プロジェクト）（三俣）
- 南消防署（大淵）
- 大須賀支所（西大淵）
- 南西郷工業団地（南西郷）
- 高御所久保線（南西郷）

大規模災害に対応する防災力と支所機能を中心に視察しました。総務委員会は、令和元年度「公共施設の集約と、多機能的複合化の推進」「空きスペースの有効活用」に民間活力の導入」を調査研究します。公共施設が、市民の皆様により喜ばれる施設でありますよう有効的な活用と、時代に合った改善に努めます。

総務委員長 小沼秀朗



中部電力最大の駿遠変電所



令和元年開通の市道高御所久保線



# 環境産業委員会

## 所管事項

協働環境部、産業経済部、都市建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項

## 〔視察箇所〕

- 掛川市勤労者福祉会館（大池）
  - 公共道路事業 市道掛川駅梅橋線（領家）
  - 小笠山総合運動公園エコパスタジアム（袋井市）
  - 道路橋梁維持事業八幡橋補修工事（篠場）
  - 原谷浄水場（本郷）
  - 下垂木地区まちづくり事業 桜が丘通り線・一色川（下垂木）
  - 休憩所兼シェアスペース「ちやまり場」（東山）
  - 交通安全施設整備事業市道領向東大谷線〈天神橋〉（上土方）
  - 大東浄化センター（国安）
  - 大東温泉シフトピア（国安）
  - 永福寺天井画（千浜）
  - 合併推進道路整備事業市道掛川高瀬線（板沢・和田）
  - 「ほのぼのパス」大型魅力写真（駅前）
  - ほのぼのパスエレベーター（駅前）
  - 歴史・文化伝承のまちづくり事業上張・城西線（城北）
- 市内15か所を回り、道路・橋梁、上下水道施設、ラグビーワールドカップに関係したエコパスタジアム、お茶振興、観光施設と所管させて頂いている施設を幅広く視察しました。
- 「答えは現場にある」机上の空論ではなく、現場に行き状況を把握することが課題解決の一步であるということを各委員が感じた視察となりました。
- 今回の現地視察を今後の委員会議運営にも活かしていきます。

環境産業委員長 山本裕三



ラグビーW杯の会場となるエコパスタジアム



オゾンによる減容設備のある大東浄化センター

# 文教厚生委員会

## 所管事項

健康福祉部、こども希望部及び教育委員会の所管に属する事項

## 〔視察箇所〕

- ことばの教室大東教室（大東保健センター内）（三俣）
  - おおさかこども園（大坂）
  - 南西郷地区認可保育園施設予定地（南西郷）
  - 生活介護事業所「ぴのほーぷ」（杉谷南）
  - こども発達センター「めばえ」（板沢）
  - 設置授乳室「mamaro」（徳育保健センター内）（御所原）
  - ききょう荘（水垂）
  - 障がい者就労継続支援B型事業所「きほくのもり★ペントラス」（倉真）
  - 和田岡小学校（吉岡）
  - 吉岡大塚古墳〈和岡岡古墳群史跡整備事業〉（吉岡・高田）
  - そがのぞみ保育園（領家）
  - すぐかけっこ保育園（大池）
- 令和元年度の現地視察は「ことばの教室大東教室」を皮切りに、所管する施設12箇所をピックアップし、施設内外の見学と担当者の説明を受けました。今年の議会の共通テーマである「公共施設マネジメント」に向け、老朽化等の課題を委員会として把握し、本市が持続可能な都市であり続けるために、委員会一丸となって取り組んでまいります。

文教厚生委員長 窪野愛子



倉真報徳社を活用している障がい者就労継続支援B型事業所「きほくのもり★ペントラス」



エアコンが設置された市立小学校教室（和田岡小学校）



# 議会日誌

## 5月

- 20日(月) ○全員協議会／○議員研修会  
○総務・環境産業・文教厚生委員会協議会
- 22日(水) ○議会運営委員会
- 24日(金) ○総務・環境産業・文教厚生委員会協議会
- 27日(月) ○総務委員会現地視察
- 28日(火) ○文教厚生委員会現地視察
- 29日(水) ○環境産業委員会現地視察

31日(金) ○静岡県地方議会議長連絡協議会定期総会(静岡市)

## 6月

- 6日(木) ○議会運営委員会／○議員懇談会  
○広報広聴特別委員会
- 11日(火) ○全国市議会議長会定期総会(東京都)  
○環境産業・文教厚生委員会協議会
- 13日(木)～7月8日(月)  
○掛川市議会第3回(6月)定例会
- 13日(木) ○広報広聴特別委員会議会だより編集分科会
- 17日(月) ○議会運営委員会
- 18日(火) ○広報広聴特別委員会議会報告分科会

27日(木) ○議会運営委員会

## 7月

- 1日(月) ○総務・環境産業・文教厚生委員会協議会
- 5日(金) ○広報広聴特別委員会議会だより編集分科会
- 8日(月) ○議会運営委員会
- 9日(火) ○議会運営委員会行政視察(藤枝市)  
○富士山静岡空港利用促進協議会総会(静岡市)
- 10日(水) ○広報広聴特別委員会議会だより編集分科会
- 12日(金) ○中東遠地区市議会議長協議会

## 9月定例会の予定

- 9月 2日(月) 9:30～ 本会議(開会・議案の提案説明)
- 17日(火) 9:00～ 本会議(一般質問)
- 18日(水) 9:00～ 本会議(一般質問)
- 19日(木) 9:00～ 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)・常任委員会
- 24日(火)・25日(水) 一般会計、特別会計・企業会計の決算委員会
- 10月 2日(水) 9:30～ 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

## 本会議に手話通訳者が常駐するようになりました

今定例会から、議場での本会議開催時に、手話通訳者が常駐配置されるようになりました。インターネット中継でも手話通訳の映像を見ることができます。



## 傍聴席

市議会傍聴は4回目になります。今までの傍聴は、手話通訳者派遣の依頼をして、来ていました。今年度からは全ての本会議に手話通訳者が配置されるようになった為、希望時にはいつでも傍聴できるようになりました。一般質問は、高齢化に伴う様々な課題などを取り上げられており興味深く傍聴できました。議員、行政のやりとりに、掛川市を良く変えていこうとする様子がよくわかりました。又、議会中継も手話通訳付きで配信され、私達ろう者も見る事ができるようになり、今まで遠い存在だった市議会が、身近に感じられるようになりました。又、傍聴に来たいと思います。

松本久夫(中央区)



手話通訳者が配置された本会議を傍聴された「ろうあ部」のみなさん

- 第95回全国市議会議長会定期総会が6月11日に開催され鈴木正治議員、鷺山喜久議員、草賀章吉議員がそれぞれ表彰を受けられました。
- 鈴木正治議員 一般表彰 (正副議長4年以上)
- 鷺山喜久議員 一般表彰 (議員10年以上)
- 草賀章吉議員 一般表彰 (議員10年以上)



表彰を受けられた(右から)  
草賀章吉議員  
鈴木正治議員  
鷺山喜久議員

## 編集後記

令和元年最初の「議会だより」いかがでしたか？

今回から編集メンバーも新体制になり、気持ち新たに表紙も全面リニューアルしました。内容も、より多くのより幅広い世代の市民の皆さんに手にとって頂ける紙面になるよう努力していきます。ご期待ください。

先日、映画「宮金次郎」を鑑賞しました。とても感動的で、おすすめの映画です。私も、金次郎を見習い、今後「至誠」を持って編集に取り組んで参ります。

広報広聴特別委員会

委員

榛村航一



※この市議会だよりは、FSC®認証用紙を使用しています。

